総社のまちを襲った西日本豪雨

台風７号や梅雨前線の影響により、７月５日から７日にかけて記録的な豪雨が発生。市内で初めて大雨特別警報が発令されました。

結果として、高梁川の堤防決壊や土砂災害、建物の浸水など甚大な被害を受け、総社市内では５人（災害関連死１人を含む）が亡くなられました。

６日午後 11 時 35 分ごろには、下原地区にあるアルミ工場で溶解炉が冠水したことが原因とみられる爆発事故が発生。同工場からの飛来物により民家や車庫が火災に見舞われたほか、爆風で住宅の窓ガラスが割れるなどの被害がありました。

宿の桃畑では土砂崩れが発生

工場爆発と浸水の二重被害を受けた下原地区

大雨で冠水した日羽地区（作原）

西公民館広場は災害ごみで埋め尽くされた

激流で決壊した下倉地区（草田）の堤防

国道 180 号（種井）に流れ着き堆積したごみ

復興に向かって

発災後、市役所にはＳＮＳの呼び掛けに応じて中高生が集結。７月８日は約７００人、翌９日は約１０００人にのぼり、避難所に配布する食事の準備や土のう作りを行いました。

それ以降、支援の輪は全国に拡大。被災地の復旧活動ボランティアや支援物資の提供、県内外の他自治体からの職員派遣など、多大なご協力をいただきました。

家屋に被害を受けた人には、市内の旧雇用促進住宅を市が借り上げ、みなし仮設住宅として提供。また、西公民館前と美袋地区に仮設住宅を建設しました。

12月には、「市民に寄り添う絆のまち」を基本理念とした復興ビジョンを決定。ビジョンを基に復興計画を策定します。

災害ごみをトラックから下ろす中高生ボランティア

日本全国からボランティアが集まった

仮設住宅に入居

市役所車庫を開放し、支援物資のフリーマーケットを開設した

総社　2018 年の主な出来事

月	日	出来事
1	11	Ａ型事業所の事業縮小を受け緊急相談窓口を開設
2	8	記録的大雪が降った福井県勝山市に除雪専用の軽油4000 リットルを搬送
2	25	第 10 回記念 2018 そうじゃ吉備路マラソンを開催。実走者数は過去最多の２万 1457 人（写真１）
3	3	全国屈指福祉フォーラムを開催
3	19	障がい者の大量解雇に伴い、就労支援の緊急対策本部を市社会福祉協議会内に設置
3	23	高校生議会を開催。若者の視点で市政に提言
4	4	ＪＲ桃太郎線のＬＲＴ化について、ＪＲ西日本・岡山市と三者会議にて合意
4	9	ＦＭくらしき総社中継局の開局を記念し、開局特番を生放送
5	21	仙台市とのマラソンに関する連携協定を５年間延長
5	24	「『桃太郎伝説』の生まれたまち おかやま」が日本遺産に認定
6	12	備中国分寺周辺を巡る古代吉備王国ランニングコースの完成を記念し、So-Ja!pan ランを開催（写真２）
6	30	羽田空港国内線第２旅客ターミナル２階出発ロビーにそうじゃ特産商品の自動販売機を設置（写真３）
7	6	西日本豪雨による被害が発生
9	7	北海道胆振東部地震の被災地に毛布 1000 枚を輸送
9	15	下原地区の被災者向けに仮設住宅 22 戸が完成
9	16	赤米フェスタ 2018 西日本豪雨災害復興支援チャリティコンサートを開催
9	19	そうじゃ小学校カレーシリーズ市内全 17 校が完成
10	1	支援物資フリーマーケットを終了
10	14	昭和地区の被災者向けに仮設住宅 26 戸が完成
10	20	がんばろう大相撲総社場所を開催
11	1	総合政策部内に復興推進室を新設
11	11	新本義民 300 年記念式典を開催（写真４）
11	19	中央公民館常盤第２分館が完成し、落成式を開催（写真５）
12	14	新見市、高梁市、倉敷市、県、国、中国電力と高梁川の洪水被害軽減についての意見交換会を実施
12	25	総社市復興ビジョン決定

1

2

3

4

5

復興支援イベント

被災地を元気づけようと、さまざまな復興支援イベントが開催されました。

９月に行われた赤米フェスタ 2018 は、西日本豪雨災害復興支援チャリティコンサートとして開催。入場料は義援金として寄付されました。

10 月には、きびじアリーナで「がんばろう大相撲総社場所」が行われ、約 4800 人の来場者が大迫力の取組を楽しんでいました。また、琴奨菊関と嘉風関は西公民館前の仮設住宅を慰問し、被災者と交流しました。

そのほか、湘南乃風の若旦那さんや有森裕子さん、さだまさしさん、鎌田實さん、野口健さん、レミオロメンの藤巻亮太さんらも市内でチャリティイベントやコンサートを開催。被災者を励ましました。

総社赤米大使の相川七瀬さん、中村あゆみさん、坂本冬美さんらが出演した赤米フェスタ 2018

仮設住宅を慰問し、ちゃんこ鍋を振る舞う琴奨菊関と嘉風関。サインや記念撮影に気さくに応じてくれた

桃太郎伝説の舞台 日本遺産認定

総社市などの４市が申請した「『桃太郎伝説』の生まれたまち おかやま」が５月、日本遺産に認定されました。市内では鬼ノ城や作山古墳などが登録されています。

日本遺産とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて、日本の文化や伝統を語るストーリーを文化庁が認定する制度です。

鬼ノ城（西門）